

NECファクシミリ

NEFAX 590

取扱説明書

準備

基本編

応用編

登録編

設定編

こんなときには

付 錄

第1章

第2章

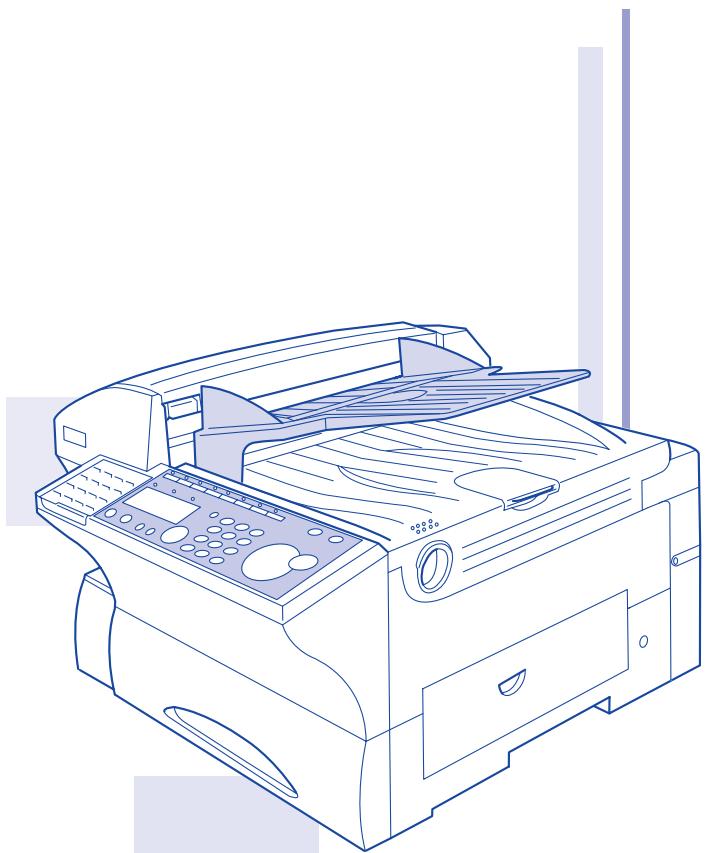
第3章

第4章

第5章

第6章

第7章



当社は、国際エネルギーestarプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギーestarプログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



第6章

—こんなときには—

用紙がつまつたとき	141
本体内部で用紙がつまつたとき	141
サイドカバーで用紙がつまつたとき	142
用紙カセットで用紙がつまつたとき	142
原稿がつまつたとき	143
済スタンプを交換する	144
お手入れの仕方	145
本体カバーのお手入れ	145
原稿ガラス、読み取りガイドを清掃する	145
原稿送りローラーを清掃する	145
記録ヘッドの清掃	146
停電のとき	147
本体の動作	147
メモリーバックアップ	147
消去通知	148
エラーメッセージ	149
アラームランプについて	149
プリントされるエラーメッセージ	149
エラーメッセージ・コード欄の説明	150
液晶ディスプレイ上にあらわれるメッセージ	152
故障かなと思ったら	159
送信できない	159
受信できない	159
画質が悪い	160

用紙がつまつたとき

- 用紙がつまるとアラームが鳴り、アラームランプが点灯して「ヨウシ ヲ トリノゾイテクダサイ」と表示されます。次の手順で取り除いてください。

△注意

- トナーが目に入らないように注意する
目に入ったときは水で良く洗い流し、医師と相談してください。
- 定着器とその周辺には触れない
動作直後は高温になっており、やけどの原因になります。指定された所以外は触らないでください。
- 機械内部に紙片が残らないように全て取り除く
紙片が残っていると、火災の原因になることがあります。
- 用紙がローラ部や定着器に巻き付き取れない場合は、無理に取らない
やけどやケガをする恐れがあります。販売店または保守サービス店までご連絡ください。
- 万一、煙がでるような用紙詰まりが発生した場合は、直ちに電源を切る
電源を切り、販売店または保守サービス店までご連絡ください。

お願い

- 機械内部のローラーには触れない
プリントの画質が悪くなることがあります。
- 機械内部でつまつた用紙はトナーが定着されていないため注意する
定着器より前では、トナーが用紙に定着されていません。触るとトナーが手に付き汚れますのでご注意ください。トナーが手に付いたときは充分洗い流してください。



本体内部で用紙がつまつたとき

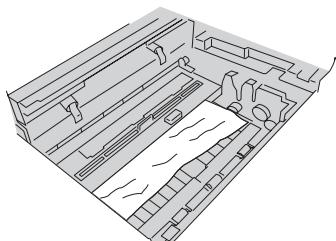
1. トップカバーを開け、プリンターカバーを開ける

2. ドラム／トナーカートリッジを取り外す

ドラム／トナーカートリッジに強い光を当てないでください。画質不良の原因となります。

3. ジャム解除レバーを上げ、つまつてある用紙を静かに引き抜く

*他にも内部でつまつてないか確認してください。



4. ドラム／トナーカートリッジを取り付ける

5. プリンターカバーを閉める

*中央のマーク部を押さえて"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。

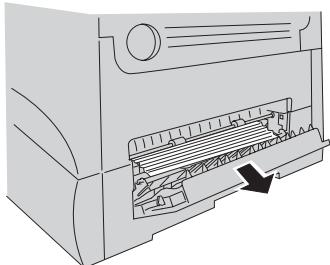
6. トップカバーを閉める

*トップカバーの左右を押して、"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。

サイドカバーで用紙がつまつたとき

1. サイドカバーを開ける

2. つまっている用紙があれば静かに引き抜く

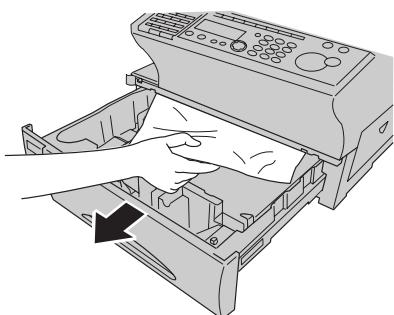


3. サイドカバーを閉める

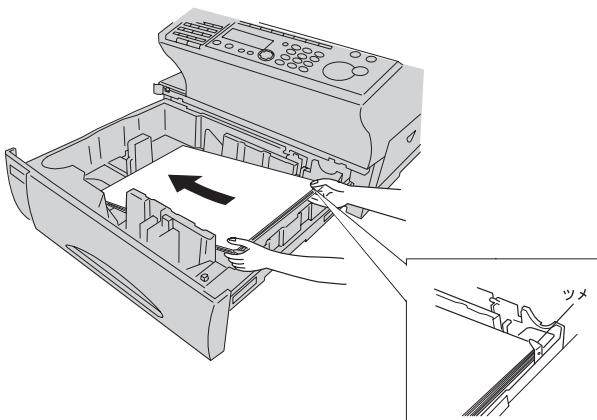
用紙カセットで用紙がつまつたとき

1. カセットをゆっくりと引き出す

2. つまっている用紙があれば静かに引き抜く



3. 用紙をセットし直す



4. 用紙ガイド横をセットした用紙の幅に合わせて調整する

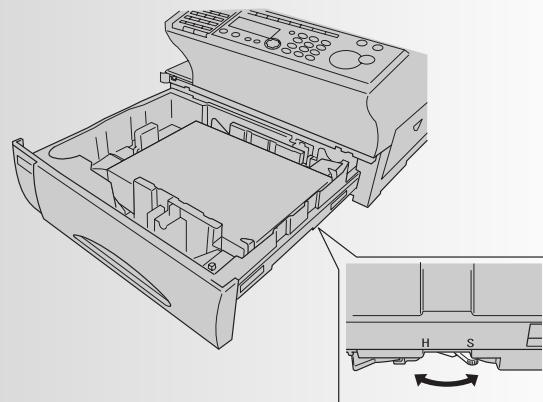
5. カセットを元に戻す



カセットの給紙圧調整

カセット内でA4、B5の用紙がつまるとときや用紙を繰り込まないとときは、カセットの給紙圧を調整します。

* B4、A5の用紙では調整できません。



調整レバーの位置：H … 用紙を繰り込まないととき
 調整レバーの位置：S … 用紙がつまるととき、重なって繰り込むとき（重送）

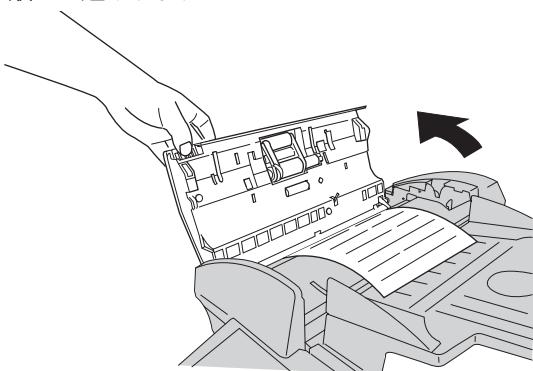
原稿がつまつたとき

●原稿がつまると、アラーム音とともにディスプレイにメッセージが表示されます。次の手順で取り除いてください。

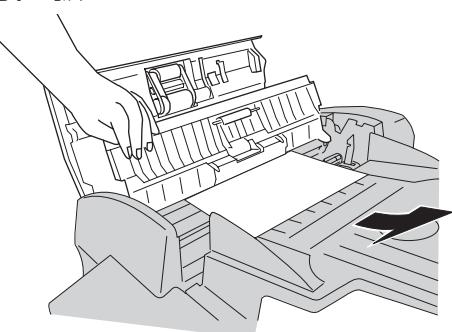
1. 原稿カバー開放レバーを引いて原稿カバーを開ける

2. つまっている原稿を静かに引き抜く

つまっている原稿を取り除くことができないときは手順3へ進みます。



3. 原稿ガイドを開け、つまっている原稿を静かに引き抜く



4. 原稿ガイド、原稿カバーを閉める

*原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。

■次のようなメッセージが表示されたときは、原稿の続きを読むることができます。

1. 原稿がつまつたとき、次のような表示が出る

ケンコウカツマリマシタ
ツツキノヨミトリ セット／クリア

*  を押すか、1分間何も操作しないと蓄積した原稿をメモリーから消去します。

2. セットを押す

* つまつたページを表示します。

*  を押すと蓄積した原稿をメモリーから消去します。

[メモリー送信のとき]

2ヘーシカラ セットシナオシテ
スタートキー ヲ オシテクタサイ

[コピーのとき]

2ヘーシカラ セットシナオシテ
コピーキー ヲ オシテクタサイ

[ポーリング原稿蓄積、Fコード掲示板蓄積のとき]

2ヘーシカラ セットシナオシテ
セットキー ヲ オシテクタサイ

3. つまつた原稿をセットし直し、表示された

キー（、、）を押す

* 原稿の読み取りが始まります。

済スタンプを交換する

●済スタンプが薄くなったときは、次の手順で交換してください。

⚠ 注意

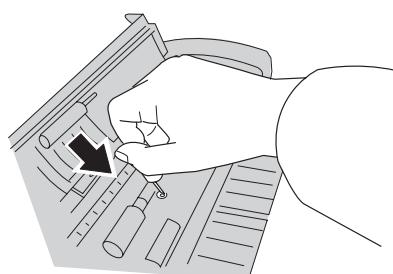
済スタンプを交換するときはピンの先に注意する

ピンの先は尖っており、ケガの原因となることがあります

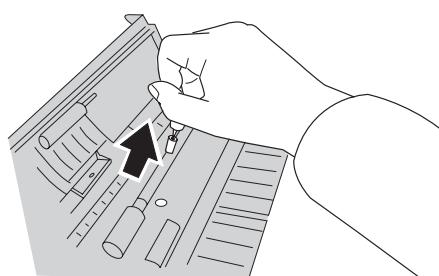
1. 原稿カバー開放レバーを引いて原稿カバーを開け、さらに原稿ガイドを開ける

2. 付属のピンを、済スタンプの印面に刺す

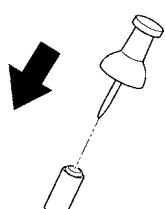
*原稿ガイドを倒れないように持ちながら、ピンをスタンプの印面に刺してください。



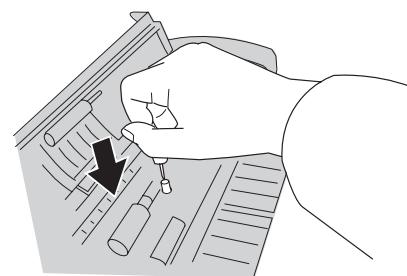
3. 済スタンプを引き抜く



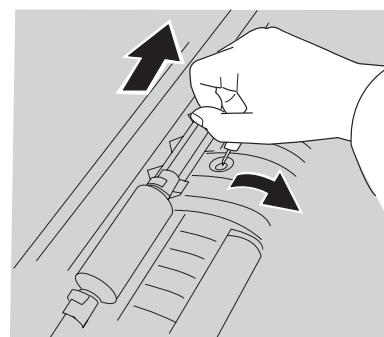
4. 付属のピンを新しい済スタンプの印面に刺す



5. 本体に差し込む



6. ピンを斜めに傾けて、ピンだけを抜く



7. 原稿ガイド、原稿カバーを閉める

*原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。



●済スタンプの色を変更した場合は

・変更した済みスタンプの色に合わせて、本体側で「スタンプインクカラー」の設定を行ってください。
(→ 135ページ)

お手入れの仕方

●かわいた柔らかい布でふいてください。汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼってからふきとります。

お願い

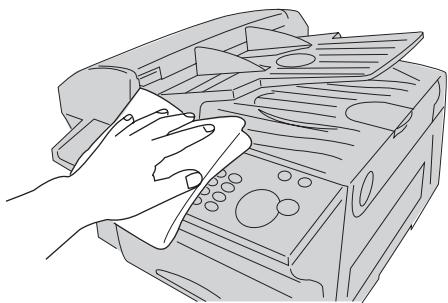
●ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使わない

プラスチック部品や塗装をいためることができますので、使用しないでください。

●清掃に使用する布は、よくしぼってからご使用ください

機械内部に水が入ると、故障の原因となります。

本体カバーのお手入れ

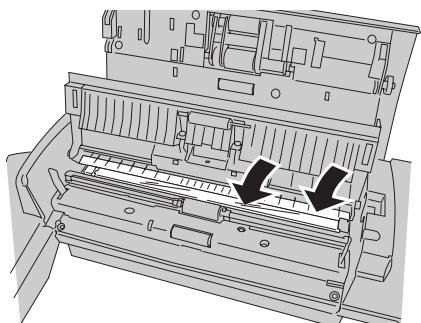


原稿ガラス、読み取りガイドを清掃する

●原稿ガラスが汚れていると、相手側での受信文書やコピーの汚れの原因となります。また、原稿を汚す原因にもなります。

1. 原稿カバー開放レバーを引いて原稿カバーを開け、さらに原稿ガイドを開ける

2. 原稿ガラス、読み取りガイドをふく



*汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼってからふきとります。その後、かわいた布でふきとります。

3. 原稿ガイド、原稿カバーを閉める

*原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。

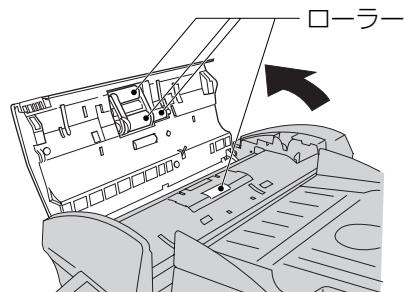
原稿送りローラーを清掃する

●原稿送りローラーが汚れていると、繰り込みが悪くなり原稿がつまる原因となります。

1. 原稿カバー開放レバーを引き、原稿カバーを開ける

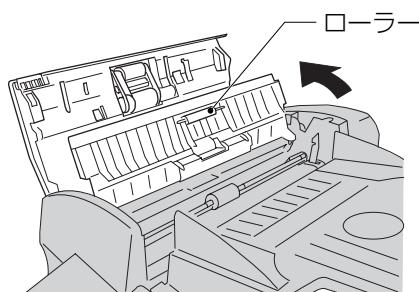
2. 原稿送りローラーを清掃する

①原稿カバー下のローラー



*ローラーを手で回しながら、ローラー全面をふいてください。

②原稿ガイド下のローラー



*ローラーを手で回しながら、ローラー全面をふいてください。

3. 原稿ガイド、原稿カバーを閉める

*原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。

記録ヘッドの清掃

- 記録ヘッドが汚れると、プリントが白く抜けたり文字がにじんだりすることがあります。

⚠ 警告

定着器とその周辺には触れない

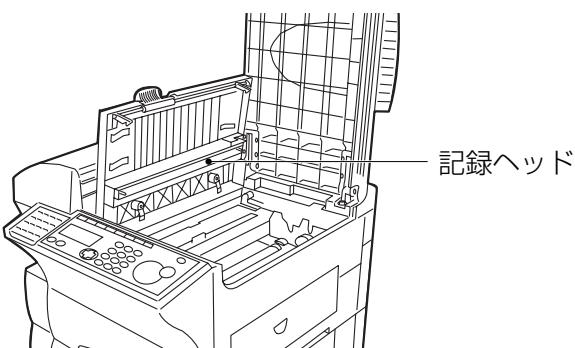
動作直後は高温になっており、やけどの原因になります。



1. トップカバーを開ける

2. プリンターカバーを開ける

3. 記録ヘッドをトナーカートリッジ梱包箱に同梱されているレンズクリーナで軽くふく



4. プリンターカバーを閉める

*中央の  マーク部を押さえて"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。

5. トップカバーをゆっくりと閉める

*トップカバーの左右を押して、"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。

本体の動作

●停電になったとき

通話中は...	引き続き通話ができます。
送信中は...	送信が途中で切れます。 停電が復旧したら、メモリー送信のときは、送信途中のページから自動的に再送信します。 リアルタイム送信のときは、再送信を行いません。もう一度送信してください。
受信中は...	受信が途中で切れます。 停電が復旧したら、受信が終了しているページはプリントします。
コピー中は... リストプリント中は...	プリントが途中で止まります。

●停電中

コピー	コピーできません。
ファクス送信	送信できません。
ファクスの受信	受信できません。
電話をかける	受話器のダイヤルキーを利用して、電話をかけることができます。保留はできません。
電話を受ける	受話器で、電話を受けることができます。保留はできません。

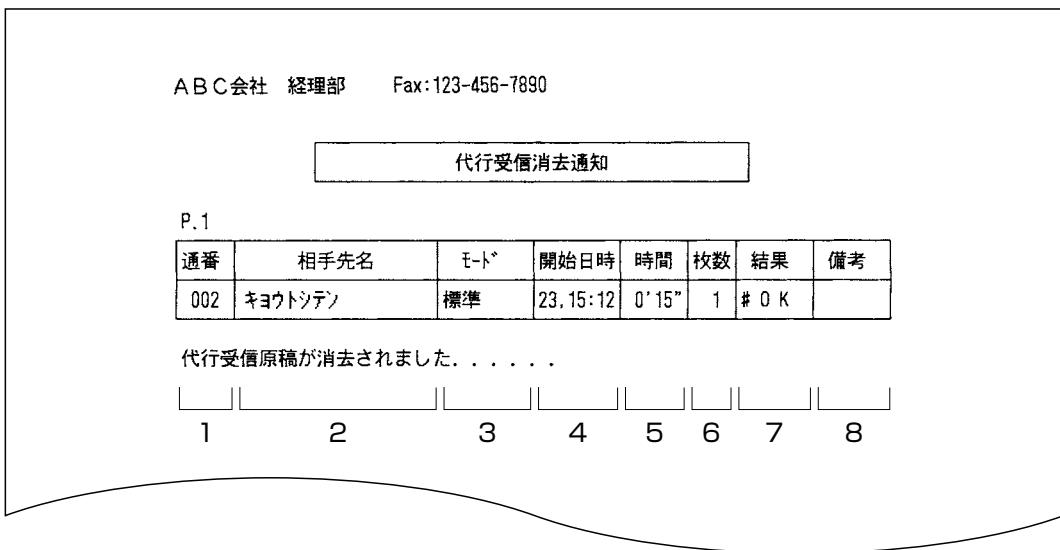
※受話器（ハンドセット）はオプションです。

メモリーバックアップ

- メモリーに蓄積された画像データは、停電や電源をOFFにしたときでも、次のような条件で保持されます。
- ・メモリーに蓄積された画像データは、下記の時間保持されます。ただし、あらかじめ72時間連続して通電されている必要があります。
 - ・画像データのバックアップ時間はメモリー容量によって異なります。
2 MByte …… 約72時間（標準メモリー）
6 MByte …… 約24時間（4M増設メモリー装着時）

消去通知

- メモリーに蓄積された画像データが消えてしまった場合は、電源が復旧した時点で消去通知をプリントし、消えてしまった画像データの情報をお知らせします。
- 下記は、代行受信文書が消去された場合の消去通知例です。このほか「通信予約消去通知」「ポーリング原稿消去通知」「Fコードボックス原稿消去通知」がプリントされる場合があります。



1. 通番

通信の番号です。

2. 相手先名

以下の順に記録されます。

- ワンタッチダイヤルなどに登録されている相手先名（送信のみ）
- ワンタッチダイヤルなどに登録されている電話番号、またはダイヤルボタンで指定した電話番号（送信のみ）
- 相手先の自局名
- 相手先の自局ID
- 空白

3. モード

通信した画質です。

4. 開始日時

通信を開始した時刻です。

5. 時間

通信の開始から終了までの所要時間です。

6. 枚数

受信した枚数です。

7. 結果

通信結果です。

- OK 正常終了しました。
- * ECMモードで通信しました。
- # スーパーG3で通信しました。
- エラーコード 異常終了です。もう一度送信してください。（→150ページ）

8. 備考

- ポーリング ポーリング受信です。
- 手 動 手動受信です。
- F ポー Fコードポーリングです。

エラーメッセージ

アラームランプについて

- 通信エラー や機器に異常があると、  (アラームランプ) が点灯します。

アラーム

- アラームランプは、  で消灯できるときと、消灯できないときがあります。

○

消灯できないエラーは、エラーに対しての処置が必要です。エラーの要因が解除されるとアラームランプは消灯します。

● アラームランプを消灯できるエラー

- ・ 通信エラー
- ・ 受信中にメモリーオーバーしたとき
- ・ 蓄積中にメモリーオーバーしたとき

● アラームランプを消灯できないエラー

- ・ 用紙切れ、用紙づまり、原稿づまり
- ・ トナー切れ
- ・ カバーやカセットが開いているとき
- ・ 機器の重大なエラー

プリントされるエラーメッセージ

- 通信エラーが発生したときは、用紙にエラーの内容・対処方法のメッセージとエラーコードがプリントされます。エラーコードは通信エラーの原因を表すコードです。メッセージとエラーコードを確認して対処してください。

メッセージ	メッセージの発生状態と対応の方法	エラーコード
相手側機を確認して下さい	▶ 相手先に電話をかけ、相手側機のモード、ファクス番号、機器の状態、パスコードなどの確認を依頼してください。	T.1.1、T.2.1 T.2.2、T.2.3 T.5.1、T.5.2
受信原稿を確認して下さい	▶ 相手先に電話をかけ、相手側機の動作状態の確認を依頼してください。	T.4.2
もう一度送信して下さい	1. 原稿がスムーズに繰り込まれていない状態になっていることがあります。 ▶ 再度、送信操作をしてください。 2. 回線状態が悪いことがあります。 ▶ 再度、送信してください。 ▶ 回線コードの接続を確認してください。 (→21ページ) 3. ダイヤルトーンが検出できません。 ▶ 内線交換機によってはダイヤルトーンを送出しない場合があります。ダイヤルトーン検出をOFFにしてください。 (→30ページ)	T.3.1 T.4.1 T.5.3 D.0.8
もう一度ダイヤルして下さい	1. 設定してある再ダイヤル回数分の電話をしても、相手先に送信できなかった場合です。 ▶ 改めて相手先のファクス番号を押し、送信してください。それでも再度このメッセージが出るときは、相手先に電話をかけて相手側機の状態を確認してください。 2. 通信回線設定が正しいか確認してください。 (→34ページ)	D.0.2
メモリーオーバーしました	▶ 受信の場合は再度送信を依頼してください。また、用紙がなくなり代行受信でメモリーオーバーしている場合があります。その場合は、用紙を補給してください。 ▶ 送信の場合はリアルタイム送信に設定して、再度送信してください。	R.4.4
ダイヤル番号が登録されてません	▶ ワンタッチ・短縮ダイヤル番号をセットし直して、再度送信してください。	D.0.6
停止しました	▶ 通信がストップしましたので、再度通信してください。	D.0.3 T.1.4 R.1.4

エラーメッセージ・コード欄の説明

D : ダイヤル時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G3 送信	D.0.2	相手が話中です。	▶ 再送信してください。
	D.0.3	ストップキーが押されました。	▶ 再送信してください。
	D.0.6	オートダイヤル発信したとき、相手先ファックス番号が登録されていない	▶ 正しいファックス番号をセット後、再送信してください。
	D.0.7	オートダイヤル発信したとき、相手先に着信しない	▶ 正しいファックス番号をセット後、再送信してください。
	D.0.8	発信時、ダイヤルトーン検出できない	▶ 内線交換機では、外線発信時にダイヤルトーンがでないものがあります。その場合は、ダイヤルトーン検出をOFFに設定してください。 (→30ページ) ▶ 回線コードの接続を確認してください。 (→21ページ)

T : 送信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G3 送信	T.1.1	番号まちがい (相手が出て切った) 相手が手動受信で電話を切った 相手機種がG3機でない	▶ 相手先のファックス番号を確認し、再送信してください。 ▶ 相手先の受信方法を確認してください。 ▶ 当機では通信できません。
	T.1.4	交信開始時にストップキーを押した (通信管理記録のみ表示)	▶ 再送信してください。
	T.2.1	回線状態が悪く (特に海外) 相手機 が回線を切った	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
		相手機が閉域通信設定でパスコード が合わない	▶ 相手側の設定を確認してください。閉域通信設定で使用されていればパスコードを合わせてください。
	T.2.2	親展送信・中継指示送信で相手機に その機能がない、または親展送信で 相手機に所定の親展者コードが設定 されていない場合	▶ 相手先の機種および設定状況を確認してください。
	T.2.3	回線障害などが原因で、最低速度で も交信できない	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.3.1	連続送信時2枚目以降が繰り込みエ ラーとなった 900 mm以上の原稿を送信した	▶ エラーが発生したページより再度送信してください。 ▶ 1ページを900 mm以内に切って送信してください。
		交信中断のあと “ランプカクニン” と表示した場合は光源の光量不足	▶ 電源スイッチをOFF→ONしてコピーをとってみてください。 “ランプカクニン”表示しなければ再度送信してください。 コピーでも “ランプカクニン”表示となる場合は保守サービス 店へご連絡ください。
		回線障害などが原因で交信できなか った	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.4.1	原稿を送信中に回線障害などが原因 で相手機が回線を切った	▶ 送信したページはすべて相手側に届いていますが、1部うつり が悪くなっている可能性があります。相手側に受信画質の確認 を依頼してください。
	T.4.2	相手側で画質異常とな った (回線障害などが原因)	▶ 受信側で会話予約をかけ、送信側で応答したため、通信が切 れました。再送信してください。
	T.4.4	会話予約のため通信が切れた	

T : 送信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
E C M 送 信	T.5.1	原稿を送信中に回線が切れた (回線障害などが原因)	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.5.2	原稿を送信中に回線が切れた (回線障害などが原因)	
	T.5.3	原稿を送信中に回線が切れた (回線障害などが原因)	
	T.8.10、 T.8.11	回線障害などが原因で交信できなか った	▶ 相手側を確認して下さい。相手側機がファクスではないことがあります。
	T.8.1	受信モードがあわない	

R : 受信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G 3 受 信	R.1.1	手動受信または転送受信を行ってファクスが受信状態になったが相手から信号がこない	▶ 送信側の操作ミスが考えられます。 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。
	R.1.2	送信機とのモードが合わない ダイレクトメール禁止中にダイレクトメールを受信した。(通信管理記録のみ表示)	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。 何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.1.5	回線障害などが原因で交信できなか った	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。 何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.2.3	回線障害などにより回線が切れた	
	R.3.1	送信側で原稿を引き抜いた またはストップキーを押した	
	R.3.3	受信中に信号が途切れた (回線障害などが原因)	
	R.3.4	最低のスピードでも受信できない (回線障害などが原因)	
	R.4.2	受信中に信号が切れた (回線障害などが原因)	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。 何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.4.4	メモリー容量オーバー (通信管理記録にのみ記載)	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。 何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.5.1	受信中に信号が途切れた 送信側でストップキーを押した	

液晶ディスプレイ上にあらわれるメッセージ

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
アンショウバンゴウガ チガイマス	ワープ暗証番号が間違えて入力されました。	▶ 正しいワープ暗証番号を入力し直してください。	100
エンピツ ヨミトリ OFF ニ スル → セットキー ▼ ▲ OFF ニ シナイ → クリアキー	えんぴつ読み取りの設定がONのとき、車検証読み取りの設定をONにしようとしました。	セット ▶ ○ を押すと、えんぴつ読み取りの設定をOFFにし、車検証読み取りの設定をONに変更します。 クリア ▶ ○ を押すと、えんぴつ読み取りの設定はONのままで、車検証読み取りの設定はOFFのままです。	125
オプションカセットガ ヒツヨウデス	オプションカセット未装着で、リストプリント用紙選択設定をしようとしました。	▶ オプションカセット装着時のみ、有効な機能です。	130
カセット1 ヲ トジテクダサイ カセット2 ヲ トジテクダサイ	数字で示された段のカセットが開いています。	▶ 用紙カセットを引き出し、再度押して確実に閉じてください。	—
ケタスウ オーバー デス	名前や番号入力のとき、最大桁数を越えました。	▶ 最大桁数内で入力し直してください。	—
●原稿1枚目でつまたとき ゲンコウカバー ヲ カイヘイシテ ゲンコウセット ヤリナオシテクダサイ	原稿の読み取り中に原稿づまりが発生しました。	▶ つまた原稿を取り除き、セットし直してください。 セット ▶ ○ を押すと、読み取りを続ける操作を行います。 クリア ▶ ○ を押すと、それまでに蓄積した原稿のデータは消え、待機画面になります。 * 1分間指示しない場合は、蓄積した原稿のデータを消去し、待機状態になります。	143
●原稿2枚目でつまたとき ゲンコウガ ツマリマシタ ツヅキノヨミトリ セット／クリア			
ゲンコウカバーヲ トジテクダサイ サイドカバー1 ヲ トジテクダサイ サイドカバー2 ヲ トジテクダサイ トップカバー ヲ トジテクダサイ プリンターカバーヲ トジテクダサイ	表示されたカバーが開いています。	▶ 表示されたカバーを一度開けて、再度確実に閉め直してください。	—
ゲンコウ ガ アリマセン	ポーリング原稿やFコードボックスに原稿が蓄積されていません。	▶ Fコード受信通知を確認してください。 ▶ メモリー期間が過ぎており、消去されていることも考えられます。 ▶ Fコード蓄積原稿リストをプリントして、原稿があるか確認してください。	83 84

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
ゲンコウ ガ セット サレテイマス	リアルタイム送信中、予約中または原稿の読み取り中に スタート  が押されました。	▶ 次のいずれかの操作をします。 ストップ 1.  を押してセットしてある原稿を排出します。 2. 現在予約中の通信が終了してから再操作を行います。 3. 予約を取り消してから新たに予約します。	—
ゲンコウ ヨミトリチュウ デス	原稿読み取り中に右記の操作が行われました。	▶ コピー  が押されました。 ▶ 他の宛先で送信が指示されました。 ▶ ポーリング予約文書の蓄積が指示されました。原稿の読み取りが終了してから、操作をしてください。	—
ゲンコウ ヲ セット シテクダサイ	原稿をセットしないで送信やコピーをしようとしています。	▶ 原稿をセットして再度操作してください。	38
コピー チュウシ シマスカ? スル → スタートキー ▼ ▲ シナイ → クリアキー	ファクス&コピーの設定がONのとき、コピー部数入力画面で クリア  を押し、コピーのみを中止しようとしました。	▶ スタート  を押すと、コピーのみを中止します。 クリア ▶  を押すと、再度コピー部数入力画面に戻ります。	73
サイドカバー1 ヲ アケテ サイドカバー2 ヲ アケテ プリンターカバー ヲ アケテ ヨウシ ヲ トリノゾイテクダサイ	ディスプレイに示された部分に用紙がつまっています。	▶ つまった用紙を取り除いてください。	141
シティジコク ジュウフク シティマス	フォンワークの登録で、重複した時刻を入力しようとしました。	▶ 重複しない時刻を入力し直してください。	97
シバラク オマチクダサイ	印字可能状態になってしまふ。	▶ 印字可能状態になると、自動的に表示は消えます。そのままお待ちください。	—

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
シャケンショウ ヨミトリ OFF ニ スル → セットキー ▼ ▲ OFF ニ シナイ → クリアキー	車検証読み取りの設定がONのときに、えんぴつ読み取りの設定をONにしようとしました。	▶ セット ▶ ○ を押すと、車検証読み取りの設定をOFFにし、えんぴつ読み取りの設定をONに変更します。 クリア ▶ ○ を押すと、車検証読み取りの設定はONのままで、えんぴつ読み取りの設定はOFFのままで。	125
ジュシン ゲンコウ ガ アリマス	セキュリティ受信OFFまたは、プロテクトコードを消去しようとしたときに、セキュリティ受信原稿が残っています。	▶ セキュリティ受信原稿をプリントしてください。	78
ジュワキ ガ アガッティマス	交信終了時に受話器がはずれていたり、上がったままです。	▶ 受話器を戻します。 ＊戻すまでアラームが鳴り続けます。(受話器はオプションです。)	—
シンテンボックス デス	Fコード原稿蓄積・消去で選択したボックスが親展ボックスです。	▶ 揭示板ボックスを選択してください。	82 84
ストップキー デ ゲンコウ ヲ ハイシユツ シテクダサイ	読み取り中にメモリーオーバー ^{ストップ} や○を押して、読み取りを途中で中止しました。	▶ ストップ ▶ ○ を押して、原稿をすべて抽出してください。	—
セット サレテイマセン	ワンタッチ、短縮に相手先番号がセットされていません。 各種リストを出力しようとしたときに、何もセットされていません。	▶ ワンタッチ・短縮・プログラムワントッチリストを確認の上、操作してください。 ▶ 各種登録をしてから再度操作してください。	111 114 124
セキュリティ ジュシン ミセッティ	セキュリティ受信を登録しないでセキュリティ受信の設定をONにしようとした。	▶ セキュリティ受信を登録してください。	77
ソウニュウ デキマセン	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルの挿入で、ワンタッチキー〈60〉、短縮ダイヤル〈140〉にはすでに登録されています。	▶ ワンタッチキー〈60〉、短縮ダイヤル〈140〉を削除してください。	111 114

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
タイキモード ヘンコウ シマスカ? スル → セットキー ▼ ▲ シナイ → クリアキー	デンワタイキのときに、ファクスワープをONにしようとしました。	▶ セット ○ を押すと、受信モードがファクス／デンワタイキになり、ファクスワープがONになります。 クリア ▶ ○ を押すと、受信モードは変更されず、ファクスワープはOFFのままでです。	74
	ファクスタイキ、ルス／ファクスタイキ、デンワタイキのときに、 Fonwarp をONにしようとしました。	▶ セット ○ を押すと、受信モードがファクス／デンワタイキになり、 Fonwarp がONになります。 クリア ▶ ○ を押すと、受信モードは変更されず、 Fonwarp はOFFのままでです。	96
タダシイ バンゴウ ヲ ドウゾ	短縮ダイヤル、グループダイヤルで相手先を指定するときに、テンキー以外のキーが押されました。	▶ テンキーで正しい番号を入力してください。	—
チクセキ デキマセン	Fコード原稿蓄積時、原稿追加を選択したが、すでに30件蓄積されています。	▶ 原稿を消去するか、他のボックスを選択してください。	82
チュウケイボックス デス	Fコード原稿蓄積、消去で選択したボックスが中継ボックスです。	▶ 揭示板ボックスを選択してください。	82 84
チョクセツダイヤル 1カショ イナイ	ファクスワープでテンキーによる相手先番号の指定が1力所を越えています。	▶ テンキーによる相手先番号の指定数は1力所までです。	74
チョクセツダイヤル 20カショ イナイ	同報送信などでテンキーによる相手先番号の指定が20力所を越えています。	▶ テンキーによる相手先番号の指定数は20力所までです。	46
テンソウサキ ヲ トウロクシテクダサイ	ファクスワープ、 Fonwarp を登録しないで、ファクスワープ、 Fonwarp の設定をONにしようとしました。	▶ ファクスワープ、 Fonwarp を登録してください。	74 97
ツウシン エラー	通信エラーが発生しました。	▶ 通信エラーの内容を確認して、再操作してください。 * アラームランプは  を押すと消えます。	—

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
ツウシンチュウ デス	ポーリング送信中にポーリング原稿消去の操作が行われました。	▶ 通信終了後、再操作してください。	—
ツウシン デキマセン	送信・受信の指示登録が一杯です。	▶ 次のいずれかの操作をします。 ① を押してセットしてある原稿を排出します。 2. 現在予約中の通信が終了してから再操作を行います。 3. 予約を取り消してから新たに予約します。 4. リアルタイム送信を行います。	48 69
ツウシンマチ アリマセン	通信予約プリントや取消を指示したときに、指定したファイル番号に予約がありません。	▶ 通信予約リストまたは、 ① で予約状況を確認してください。	51 48
テンケン ヲ オウケクダサイ	機械内部に異常が発生しました。	▶ 保守サービス店へご連絡ください。	—
トナー／ドラム ジュンビクダサイ	ドラムカートリッジ、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。	▶ 新しいドラムカートリッジ、トナーカートリッジをご用意ください。	26
トナーカートリッジ ガ アリマセン	トナーカートリッジがありません。	▶ トナーカートリッジを取り付けてください。	26
トナー ガ ノコリワズカデス	トナーが少なくなりました。	▶ 新しいトナーカートリッジをご用意ください。	26
トナー ヲ コウカン シテクダサイ	トナーがなくなりました。	▶ トナーカートリッジを交換してください。	26
ドラム ガ アリマセン	機器にドラムカートリッジが入っていません。	▶ ドラムカートリッジを取り付けてください。	26
ドラム ジュンビ シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。	▶ 新しいドラムカートリッジをご用意ください。	26
ドラム ヲ コウカン シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。	▶ ドラムカートリッジを交換してください。	26
ハッシンモト ジュウフク シテイマス	フォンワークの登録で、重複した発信元番号を入力しようとしました。	▶ 重複しない発信元番号を入力し直してください。	96
バンゴウ 10カショ イナイ	ポーリングの宛先など最大10件以内の操作のときに10件以上を入力しました。	▶ 10件以内でセットしてください。	—
バンゴウ ガ チガイマス	暗証番号が間違っています。	▶ 正しい暗証番号を入力してください。	—
バンゴウ ガ トウロクサレティマス	ダイレクトメール防止の番号で、重複した番号が入力されました。 Fコードボックス登録時に、重複したサブアドレスを入力しようとした。	▶ 重複しない番号を入力し直してください。 ▶ 重複しないサブアドレスを入力し直してください。	136 85

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
ファクスチュウノ コマンド アリマセン ヨヤクチュウシ スル → セットキー ▼ ▲ ヨヤクチュウシ シナイ → クリアキー	通信予約がある状態で、 ファクス中止  を押しました。	▶ セット ▶  を押すと、通信予約中止操作ができます。 クリア ▶  を押すと、通信予約中止操作をせずに、待機画面に戻ります。	48
ファクス ヲ チュウシ シマスカ? スル → ツウシンチュウシキー ▼ ▲ シナイ → ストップキー	通信中に ファクス中止  を押しました。	▶ ファクス中止  を押すと、現在動作中の通信を中止します。 ストップ ▶  を押すと、現在動作中の通信は中止せずに、待機画面に戻ります。	48
ファクスワープ OFF ニ シマスカ? スル → セットキー ▼ ▲ シナイ → クリアキー	ファクスワープがONのときに、受信モードをデンワタイキに変更しようとした。	▶ セット ▶  を押すと、ファクスワープがOFFになり、選択した受信モードに変更できます。 クリア ▶  を押すと、ファクスワープはONのままで、受信モードは変更されません。	74
フォンワープ OFF ニ シマスカ? スル → セットキー ▼ ▲ シナイ → クリアキー	フォンワープがONのときに、受信モードをファクスタイキ、ルス／ファクスタイキ、デンワタイキに変更しようとした。	▶ セット ▶  を押すと、フォンワープがOFFになり、選択した受信モードに変更できます。 クリア ▶  を押すと、フォンワープはONのままで、受信モードは変更されません。	96
プリントチュウ デス	プリント中にプリントさせる操作をしました。	▶ プリントが終了してから再操作してください。	—
プリント ヨヤク チュウ ツウシン シュウリョウゴ スタート	スーパーG3またはJBIG通信中に、リストや蓄積原稿のプリント操作をしようとした。	▶ 通信終了後に、プリントが開始されますので、しばらくお待ちください。	—
プリント ヨヤク チュウ ヨミトリ シュウリョウゴ スタート	送信、コピーなどの読み取り中にリストのプリント操作をしようとした。	▶ 読み取り終了後にリストのプリントが開始されますので、しばらくお待ちください。	—
プログラム デ ショウサレテイマス	プログラムワンタッチに登録されているFコードボックスを削除しようとした。	▶ プログラムワンタッチからFコードボックスを削除してください。	123
プロテクトコード ガ チガイマス	プロテクトコードが間違えて入力されました。	▶ 正しいプロテクトコードを入力し直してください。	—
プロテクトコード ミトウロクデス	セキュリティ機能を利用するにはプロテクトコードが必要ですが登録されていません。	▶ プロテクトコードを登録してください。	78

メッセージ	原因	対応方法	参照ページ
ボックス シヨウチュウ	Fコードの原稿蓄積などで選択したボックスが使用中です。	▶ 使用されている状態を解除してから、原稿蓄積などを行ってください。	82
●原稿1枚目でメモリー容量オーバー メモリー オーバー デス	原稿の蓄積中にメモリー容量をオーバーしたことを示し、自動的に原稿の読み取りを中止します。	▶ リアルタイム送信に切り替えて再度操作してください。 スタート ▶ ○ を押すと、蓄積済みの原稿のうち、前ページまで登録完了とし、与えられた操作を行います。 クリア ▶ ○ を押すと、それまでに蓄積した原稿のデーターは消え、待機画面になります。 * 1分間指示をしない場合 ・メモリー送信時は蓄積した原稿を消去します。 ・コピー時は蓄積した分のコピーを開始します。	—
●原稿2枚目以降 メモリー オーバー デス メモリー ブンノミ セット／クリア			
メモリー ソウシン ON シテクダサイ	メモリー送信の設定がOFFのときに、ファックス＆コピーをONにしようとしたしました。	▶ メモリー送信の設定をONにしてください。	134
ヨウシサイズ ヲ カクニンシテ トップカバー ヲ カイヘイシテクダサイ	設定されているカセットサイズと用紙サイズが違います。	▶ 用紙サイズに合わせてカセットサイズを変更後、プリンターカバーを開閉してください。	25
ヨウシ ヲ ホキュウ シテクダサイ	用紙がなくなりました。	▶ カセットに用紙を補給してください。	23
ヨミトリ＆プリント ヨヤクチュウ ツウシン シュウリョウゴ スタート	スーパーG3またはJBIG通信中に、送信、コピーなどの読み取り操作と、リストや蓄積原稿のプリント操作をしようとしたしました。	▶ 通信終了後に、読み取りとプリントが開始されますので、しばらくお待ちください。	—
ヨミトリ ヨヤクチュウ ツウシン シュウリョウゴ スタート	スーパーG3またはJBIG通信中に、送信、コピーなどの読み取り操作をしようとしたしました。	▶ 通信終了後に、読み取りが開始されますので、しばらくお待ちください。	—
ヨミトリ ヨヤクチュウ プリント シュウリョウゴ スタート	リストプリント中に、送信、コピーの読み取り操作をしようとしたしました。	▶ リストプリント終了後に、読み取りが開始されますので、しばらくお待ちください。	—
ヨヤクゲンコウ ガ アリマセン	予約原稿のプリントを指示したときに、ポーリング予約などにより指定した予約番号には原稿がありません。	▶ 通信予約リストで予約状況を確認し、正しい予約番号を入力し直してください。	51
ランプ カクニン	原稿読み取り用の光源の光量不足または光源が不良です。	▶ 一度電源をOFF／ONにしてコピーし、光源がつかか確認してください。 ▶ 光源がつかない場合、エラーが消えない場合は保守サービス店へご連絡ください。	—

故障かなと思ったら

●故障かなと思ったときにお読みください。万一ここで書かれた処置を行っても異常が直らない場合には保守サービス店にご連絡ください。

送信できない

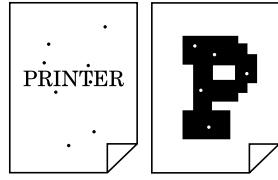
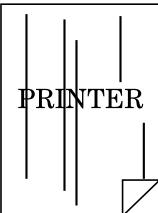
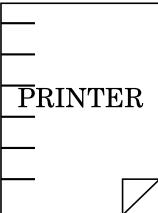
発生状況	チェック項目	処理	参照ページ
送信できない	送信の手順は正しいですか？	手順を確認し、もう一度操作をしてください。	40
	相手先の電話番号は正しいですか？	ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで指定しているときは、正しく登録されているか、リストをプリントして確認してください。	111 114
	回線の設定は正しいですか？	回線の設定を確認し、誤りがあるときは、正しく設定し直してください。	34
	相手側にトラブルはありませんか？	相手側に確認し、受信できる状態にするよう依頼してください。(電源、用紙、受信モードなど)	—
原稿が連續して送信されない。	原稿の先端を階段状にセットしていますか？	原稿の先端をそろえてセットし直してください。	38
	セットした原稿の中に最小幅(120mm)より幅の狭い原稿がセットされていませんか？	最小幅より狭い原稿はキャリアシートに入れ、残りの原稿とは別に送信してください。	37
	キャリアシートが原稿の中に混ざっていますか？	キャリアシートを使うと原稿分離が不十分になりやすいので1枚ずつ送信してください。	37
原稿が出てこない	原稿がつまっていますか？	原稿カバーを開けてつまっている原稿を取り除いてください。	143

受信できない

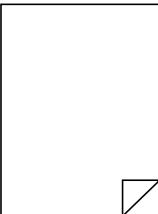
発生状況	チェック項目	処理	参照ページ
受信できない	自動受信モードになっていますか？	「自動受信」ランプが消灯しているときは設置モードの設定で、デンワタイキ以外の受信モードに設定してください。	30
	用紙はありますか？	用紙がないときは、用紙を補給してください。	23
	用紙がつまっていますか？	用紙がつまっているときは、用紙を取り除いてください。	141
	回線の接続は正しいですか？	回線の接続を確認し、誤りがあるときは、正しく接続し直してください。	34
	メモリーオーバーしていませんか？メモリー残量が少なくなっていますか？	代行受信など、文書がメモリーに蓄積されている場合があります。「代行受信」ランプが点灯しているときは、用紙補給などの処置をしてください。通信予約原稿やポーリング蓄積原稿などがメモリーに蓄積されていないか確認してください。	60 49
ポーリング受信できずにチェックメッセージがプリントされます。	相手先がポーリング原稿を登録していますか？	相手先にポーリング原稿を登録してもらってください。	—

画質が悪い

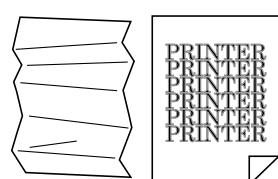
●以下の処理をしても正常に戻らないときは、保守サービス店までご連絡ください。

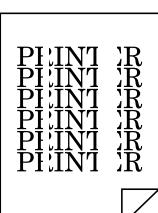
症 状	原 因	処 置	参照ページ
 プリントがうすい (かすれる、不鮮明)	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	—
	プリント濃度の設定が正しくありません。	正しく設定してください。	39
	ドラムカートリッジが劣化、または破損しています。	新しいドラムカートリッジに交換してください。	26
	トナーカートリッジ内のトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジに交換してください。	26
	記録ヘッドが汚れています。	トナーカートリッジ梱包箱に同梱されているレンズクリーナで記録ヘッドを清掃してください。	146
 黒点や白点が現れる	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。	23
	ドラムカートリッジが劣化、またはキズがついています。	新しいドラムカートリッジに交換してください。	26
 黒筋や汚れがプリントされる	読み取り部の原稿ガラス、読み取りガイド、原稿送りローラーなどが汚れています。	原稿ガラス、読み取りガイド、原稿送りローラーを清掃してください。	145
 等間隔に汚れがプリントされる	用紙搬送路に汚れが付着しています。	数枚テストコピーをしてください。	—
	ドラムカートリッジが劣化、または破損しています。	新しいドラムカートリッジに交換してください。	26
	ドラムカートリッジがオイルの付着等で劣化しています。	新しいドラムカートリッジに交換してください。	
 黒筋や汚れがプリントされる	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	—
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。	23
	プリンターカバーが完全に閉じていません。	プリンターカバーを確実に閉じ直してください。	28
	ドラムカートリッジがオイルの付着等で劣化しています。	新しいドラムカートリッジに交換してください。	26

症 状	原 因	処 置	参照ページ
用紙全体が黒くプリントされる 	ドラム／トナーカートリッジが劣化しています。	新しいドラム／トナーカートリッジに交換してください。	26
	高圧電源の故障が考えられます。	当社の保守サービス店までご連絡ください。	—

なにもプリントされない 	一度に複数枚の用紙が搬送されました。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。	—
	トナーカートリッジのトナーがなくなりました。	新しいトナーカートリッジに交換してください。	26
	ドラム／トナーカートリッジが劣化、または破損しています。	新しいドラム／トナーカートリッジに交換してください。	26
	高圧電源の故障が考えられます。	当社の保守サービス店までご連絡ください。	—

白抜けがおこる 	用紙が湿気をふくんでいます。	新しい用紙と交換してください。	—
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。	23

用紙にシワが入ったり、文字がにじむ 	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。	23
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	—

紙送り方向に白抜けが起こる 	トナーカートリッジが劣化、またはキズがついています。	新しいトナーカートリッジに交換してください。	26
	読み取り部の原稿ガラスが汚れています。	読み取り部の原稿ガラスを清掃してください。	145
	記録ヘッドが汚れています。	トナーカートリッジ梱包箱に同梱されているレンズクリーナーで記録ヘッドを清掃してください。	146